

第7回JVAフェスタ2022、第14回JVA賞 開催!

●新型コロナウイルス感染症の影響により、延期しておりました第7回JVAフェスタ・第14回JVA賞を12月に開催いたします。まん延防止等重点措置もどうにか全面解除され、経済活動の回復に向けて進み始める時期となりました。開催時期にどのような感染防止対策をもって行かば、都度確認しながらとはなりますが、ぜひ会員社一同が順調に回復され、無事開催できることを前提に準備を進めてまいります。以下が開催スケジュールとなります。

日程: 令和4年(2022年)12月7日(水)～令和4年(2022年)12月11日(日)
場所: 調布市グリーンホール



サブタイトルは、

美事祭～世界も注目 これが映画、TV、CM美術の裏側だ!

と題しまして、取り行います。前回同様、会員社の皆様には、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。また今後、ご協力の依頼も申し上げる予定でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

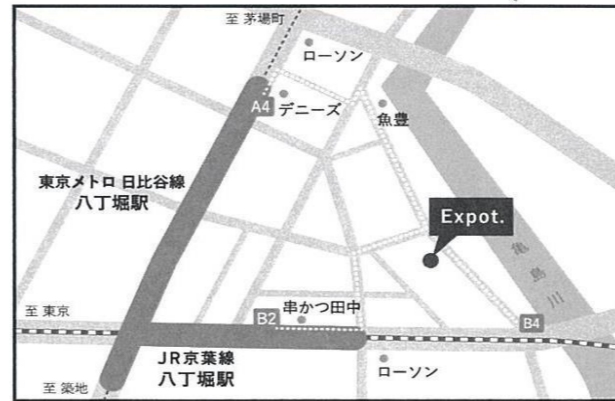
会員社 イベント案内

会員社 ショールーム案内

記

名称 テルミックショールーム
「Expot.」(エクスポート)
住所 〒104-0032
東京都中央区八丁堀 3-27-4
八重洲桜川ビル1階
開設日 令和4年3月18日

尚ショールームは完全予約制にて運営致します
見学ご希望の方は恐縮ながら弊社担当者もしくは
03-5812-1640 担当 岡本まで事前にご一報下さい



DX型ショールーム「Expot.(エクスポート)」開設のお知らせ
拝啓弥生の候ますますご清栄のこととお慶び申し上げます
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます
さてこの度弊社は
DX型ショールーム「Expot.(エクスポート)」を開設する運びと
なりました
変化を加速する社会に対応し皆様方のご愛顧にお応え出来るよう
社員一同専心努力致す所存でございます
今後共一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます
まずは略儀ながら書中をもってご案内申し上げます
令和四年三月吉日
株式会社テルミック
代表取締役 田中 勝
敬具

定例理事会報告

- 2月定例理事会
2月9日(水)PM15:00 事務局およびリモート参加
古田島理事長以下 9名
議題
1.JVAフェスタ、JVA賞
・JVAフェスタに関して、提出書類の準備。副題を次回提出。
・JVA賞に関して、公募の内容を5月に提示。審査員依頼。
2.『映像美術の歩み』
・対談形式のインタビューを企画。予算、収録場所、インタビュー、台本準備。5月撮影目標。
- 3月定例理事会
3月9日(水)PM15:00 事務局およびリモート参加
古田島理事長以下 11名
議題
1.JVAフェスタ、JVA賞
・JVAフェスタに関して、副題決定。ポスターは総会目標。
配信、講演会について。メール、ツイッターでの告知。
・JVA賞に関して、審査委員長、副委員長が就任受諾。
審査委員の推薦を4月末目標で。
2.次期事業計画、予算
・総会開催未定だが日程は7/13(水)。理事会は毎月1回。
予算は今期推移を見ながら。フェスタや賞の告知。

広報委員会/事務局からのお知らせ

- 次回、4月定例理事会は2022年4月13日(水)15:00より
事務局およびリモート参加にて開催いたします。
- ようやく重点措置も解除されました。
会員各社におかれましては、ご苦勞絶えない状況が続く
心中お察しいたします。
今年こそ、フェスタ・賞が開催できるよう、努力していきます。
今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

報道STATION 伝えるチカラ

震災から11年～現代を映す美術的アプローチ

企画展

2022年2月25日(金)～4月10日(日)

時間: 午前10時～午後5時 会場: 放送ライブラリー 展示フロア 入場無料

主催: (公財)放送番組センター、(株)テレビ朝日

〒231-0021 東京都中央区日本大通り11番地 放送番組文化センター内
TEL 045-222-2828 <http://www.bpc.or.jp/>

報道STATION 伝えるチカラ

震災から11年～現代を映す美術的アプローチ

2022年2月25日(金)～4月10日(日)

ニュース番組の最新時代を切り開いてきたテレビ朝日の『報道ステーション』では、「事実を分かりやすく伝える」ために、さまざまな工夫を凝らしています。本企画展では、東日本大震災発生から11年を迎えるにあたり、『報道ステーション』が持つ報道番組としての使命と向き合い、美術・CGチームが行ってきた震災報道へのアプローチや大規模な取り組みなどを紹介します。

テレビ朝日報道ステーション 月～金 午前9時54分

- 伝える場所～スタジオセット
細部にこだわり、作りこんだスタジオセットの全容をセット模型や図面、解説パネルで紹介!
- フォトスポット
スタジオセットを写した写真が満載! 現代セットに登場したオリジナルのグッズも会場に登場!
- OPCGができるまで
得る意向を凝らした『報道ステーション』の独自のOPCG。現在放送中のOPは映像制作・森大孝(おかひろむ)氏が制作。"リッパップ"という特殊な印刷技術を用い、震災発生直後の用紙を使用しています。
- 報道ステーションを彩る歴代グラフィック
歴代『報道ステーション』のポスターとセット模型を並列展示。セットとグラフィックの融合による、ブランディングの変遷を紹介。
- 選挙、スポーツ
選挙
2019年の参議院議員選挙の速報を伝えた『選挙ステーション』で注目を集めた政治家の3DCGキャラを使った出口予想の映像紹介。
スポーツ
昨年、大活躍したエンゼルスの大谷翔平選手の活躍を伝えるために制作したMLB選手の人形模型と最後まで目が離せなかったホームラン王争いを伝える山崎のオブジェを展示。
- 震災の伝え方<2>
REC from 311～復興の現在地(東日本大震災からの11年間の変化をまとめた特集ウェブサイト)を映像とパネルで紹介。

放送ライブラリー BROADCAST LIBRARY
〒231-0021 東京都中央区日本大通り11番地 放送番組文化センター内
TEL 045-222-2828 <http://www.bpc.or.jp/>

舞台美術家という職業を日本に築いた人物、それが伊藤熹朔です。

第一回

伊藤熹朔 記念賞

KISAKU ITO MEMORIAL AWARD

— 選考展 —

会場
東京芸術劇場アトリエウエスト

展示期間
2022年4月13日(水)～4月17日(日)
10:00～20:00 (最終日のみ15:00まで)

公開選考会
4月13日(水) 13:00～17:00

日本で唯一の舞台美術専門の賞

伊藤熹朔賞とは

「伊藤熹朔賞」は、当協会初代会長であり、歌舞伎・新派・新劇・オペラなど数々の作品を手掛け舞台美術家の第一人者でもある伊藤熹朔先生の没後、「熹朔の会」によって創設され、毎年舞台芸術をはじめとする各芸術分野において特に顕著な功績のあった人々に授与されていました。

1973年をもって「熹朔の会」の顕彰終了し、当協会が舞台美術の賞としてその名称を引き継ぐことになり、現在に至るまでの年間優秀作品の授賞は46回を数えるまでに至っています。舞台美術界の多様な功績を顕彰する、日本で唯一の舞台美術の専門の賞として高い評価をいただいています。

伊藤熹朔賞から伊藤熹朔記念賞へ

2021年に当協会の法人化への移行に伴い、文化芸術振興の担い手として幅広い活動と舞台芸術への更なる創造発展を果たしてゆく事を目的とし、その名称を『伊藤熹朔記念賞』と改めました。古典からコンテンポラリーまであらゆる舞台表現作品を対象としています。

本賞	最優秀の作品をデザインした正会員に贈られる。 また当該作品に関わった全スタッフは協働賛助として記録される。
新人賞	舞台美術家暦10年以内もしくは40歳以下の新人で、最優秀と認められた正会員へ贈られる賞であり、受賞できるのは一度だけである。
奨励賞	制約された条件下(小規模劇場での公演・学校施設での公演・児童演劇等々)での活動や長年の実績、専門的な舞台美術に対する新たな取り組み等の実績をあげた正会員に贈られる。
特別賞	長年にわたり舞台芸術全般に対して、研究・教育・発展等に寄与し顕著な功績を残した協会員以外の方や団体に贈られる。 正会員はデザイン業務以外の活動ならば選考対象となる。

選考委員

[東日本支部]
太田雅公 土屋茂昭 松井るみ

[中部支部]
島田 臣

[西日本支部]
綿谷 登

[外部審査員]

大林のり子氏 (明治大学准教授) 北村明子氏 (シスカンパニー代表)